

愛媛県の野生鳥獣による農作物被害額は、
5億円を超え、平成23年以降最大となりました。
環境づくり、適切な防除、効果的な捕獲の取り組みを！



対策は環境づくりから！

集落ぐるみでの取り組みが効果的です。
集落内の鳥獣のエサ(作物残渣等)、鳥獣の
侵入経路や隠れ場所等を確認し、鳥獣を
寄せ付けない環境づくりをしましょう。



農地は適切に囲う！

加害鳥獣の特性に応じて資材を適切に
使用しましょう。

イノシシ、シカの場合…

- ❖地際を獣側に折り曲げ
潜り込みを防止!!
- ❖支柱の追加や補強用
資材の利用も効果的！



捕獲は効果的に行う！

農作物に被害を与える鳥獣(加害個体)
を捕獲し、被害軽減につなげましょう。



10月は「鳥獣害防止対策強調月間」です

★集落ぐるみの鳥獣害対策を促進！

○県下13箇所で、地域住民が県普及指導員、市町担当者とともに集落の点検、
見回りを行い、適切な対策を検討

★有害鳥獣の捕獲を促進！

○市町や県、関係団体が連携したニホンジカ、イノシシの集中捕獲を実施

★鳥獣害対策について普及啓発！

○農林水産参観デーにおいて、鳥獣害対策関連資材等を展示
令和7年10月1日(水)～10月2日(木)、10月29日(水)